



秋の全国交通安全運動について

ぼんち

9月号



1 期間

● 運動期間

令和7年9月21日（日）から9月30日（火）までの10日間

2 運動の重点

- (1) **歩行者は反射材や明るい目立つ色の服装を着用し、交通ルールを守りましょう。**

ドライバーから見て反射材を着用している歩行者は、着用していない歩行者に比べて2倍以上手前で発見できると言われています。

歩行中は明るい目立つ色の服装や反射材を身につけましょう

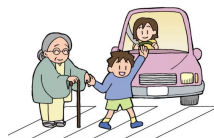
- (2) **ながらスマホや飲酒運転はしないようにするとともに、夕暮れ時には早めのライト点灯やハイビームを活用し事故を防止しましょう。**

自分は大丈夫・短時間であれば大丈夫といった油断が重大事故につながりますので、スマートフォン等を使用しながらの運転や飲酒運転は絶対にやめましょう

- (3) **自転車や特定小型原動機付自転車を利用するときはヘルメットを着用し、交通ルールを守りましょう。**

自転車・特定小型原動機付自転車に乗る際は乗車用ヘルメットを着用しましょう。

青森県において自転車乗用中の事故で亡くなられた方の約4割が頭部に致命傷を負っています。



熊にご注意を！！

県内各地でクマの出没が相次ぎ、人身被害が発生しています。

クマの出没状況や遭遇時の対応方法を確認し、被害に遭わないようにしましょう。

○ クマに出会わないために

- ・ 最新の出没情報をインターネットや町内放送などで確認する。
- ・ 複数人で行動し、鈴やラジオなどで音を出しながら歩く。

○ クマに遭遇した時の対応方法

- ・ 子グマでも決して近づかない。
- ・ クマを見つけたら、背中を見せず、静かにゆっくり後退する。
- ・ 走って逃げたり、大声をあげたり、物を投げたりしてクマを刺激しない。



キノコ採りの遭難をなくそう

昨年（令和6年）のキノコ採り遭難発生状況

○ 発生件数、遭難者数等

9件9人（前年比-9件-10人）

死亡 0人（前年比-5人）

行方不明 0人（前年比-1人）

負傷 1人（前年比-5人）

無事救助 8人（前年比+1人）

○ 遭難の特徴

・ 原因は、**道迷いが9人中8人**

・ **遭難者全員が65歳以上**



遭難防止のためのアドバイス

○ 携帯電話は車に置かず持ち歩く

- ・ 必ずGPS機能を有効にする。

○ 山に入るとき、山に入ったら

- ・ 1人で入山しない。
- ・ 家族などに「行き先」や「帰宅時間」、「車の駐車場所」を知らせる。
- ・ 携帯電話、クマよけ鈴、コンパス、食料などを持つ。
- ・ 目立つ色の服を着る。
- ・ 山中では声を掛け合い、目標物を決めて行動する。
- ・ 急斜面や崖などの危険な場所は避け、早めに下山する。